

<資料21>

# 災害時における歯科保健について

## 《 症 状 》

1. 被災された方は、疲労・過労・ストレスで歯痛・歯茎の炎症や出血などの症状がおこりやすいです。
2. お年寄りの場合は、義歯の紛失・損傷がおこりやすいです。

## 《 どうしたらよいか 》

1. 口の中が不潔になりやすいので、歯ブラシで歯磨きをしましょう。
2. 歯や口腔衛生の困り事については、巡回している歯科医師、歯科衛生士に相談しましょう。
3. 入れ歯は修理や治療が可能なので放置しないで巡回している歯科医師、歯科衛生士に相談し、使いやすい入れ歯にしましょう。